

1 業務概要

1.1 業務の背景と目的

本業務は、交通事故による被害・損失の経済的価値を、データに基づき客観的、定量的に明らかにすることにより、国民の交通安全対策の重要性に対する理解を深めるとともに、今後の交通安全対策の重点化・効率化の検討に際しての基礎資料を作成することを目的に実施した。

交通事故による被害・損失の経済的価値に関する調査は、これまで、平成7・8年度、平成13年度、平成17・18年度（以下、平成18年度調査）、平成22、23年度（以下、平成23年度調査）に実施された。平成27年度調査（以下、平成27年度調査）、および本業務（以下、平成28年度調査）は、平成23年度調査の課題を踏まえ、その解決策の検討を行い、最新の交通事故による被害・損失として、金銭的損失、非金銭的損失を算出した。平成28年度調査では、平成27年度調査の課題を踏まえ、非金銭的損失の算出方法を確立した。

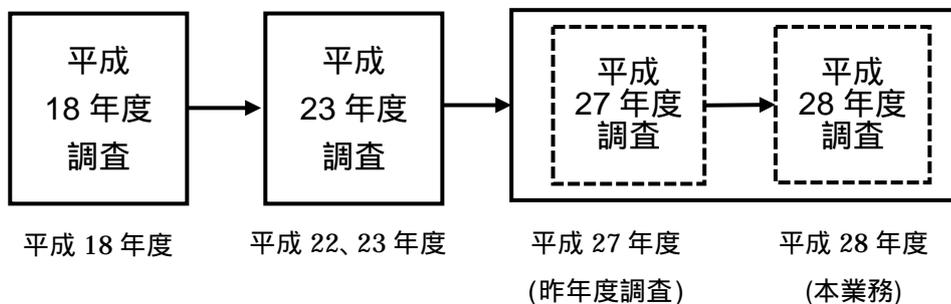


図 1.1-1 調査の経緯

1.2 業務の構成

本業務の検討フローを図 1.2-1 に示す。

本業務では、平成 27 年度調査における非金銭的損失算出の課題の対応策を検討し、非金銭的損失の算出方法を確立するために、プレ調査、本調査の 2 回のインターネットによるアンケート調査を実施した。また、最新のデータを用いて金銭的損失を算出し、我が国における交通事故の被害・損失を算出した。

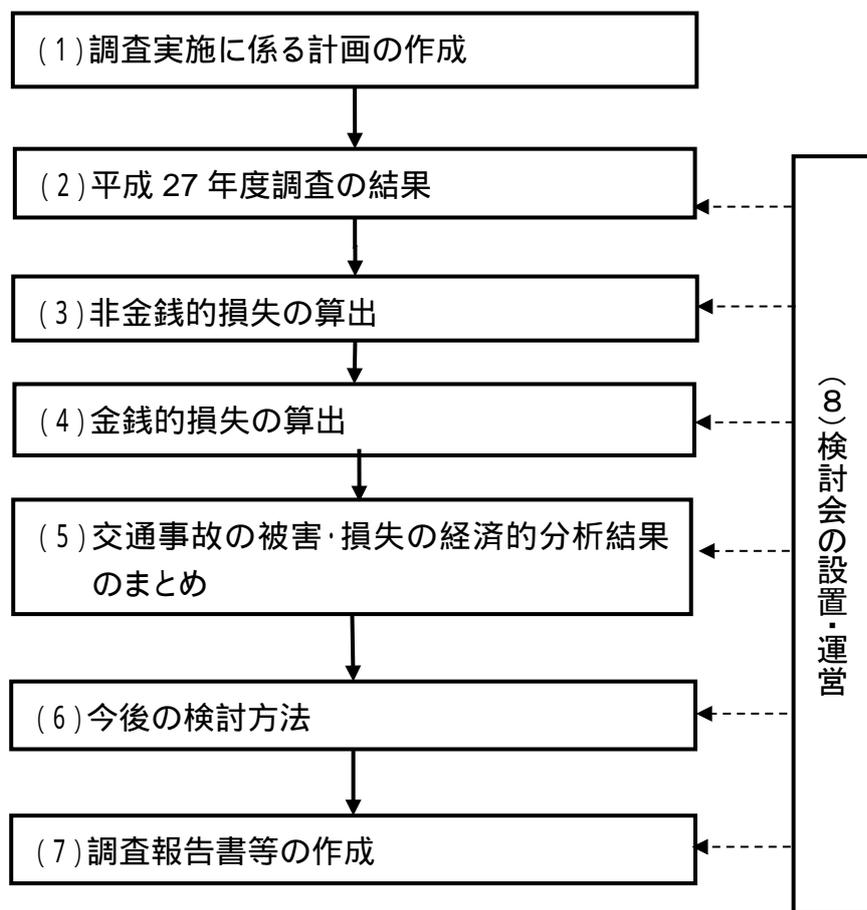


図 1.2-1 業務の検討フロー